

岡澤健治家文書目録と目録作成について

- 1 本文書は須坂市高畑町の岡澤健治氏から寄贈された史料である。
- 2 本文書は主に昭和18年、19年の二年間に集中しており、戦時下における豊洲村高畑地域の農村生活・農業生産に関わる通達類・メモ類が中心となっている。食糧増産、賃金統制、米穀類・藁工品の供出、肥料・農薬・農業機械の配給、勤労働員の請入計画など、戦時下の農村の実情を詳細に伝えている。
- 3 これら現存する史料を「岡澤健治家文書目録」として目録を作成した。『須坂市域の史料目録』の連番整理番号「078」（78番目）に位置づけ、史料番号は「078-1」から開始して、整理ラベルを貼付した。
文書目録は、原則として時系列により配置して作成した。史料点数は以下のように149点を数え。
- 4 本史料目録が、高畑町をはじめ須坂市民、さらには、多くの地域史研究者によって活用されることを期待する。そして、すでに発刊されている『小河原郷誌』・『須坂市誌 第五巻 歴史編Ⅲ』を超えて、さらに地域の歴史に輝きを添えられることを願ってやまない。
- 5 史料目録の作成に当たっては史料活用の便を考慮して、次のようにした。
 - (1) 史料名は、原則として史料中に記載された表題を記載したが、小片に書きつけられたメモ類及び無表題史料には、下記のようにその内容を略記し、（ ）内に内容説明を掲げた。

石灰の組別配給量（肥料用袋入石灰 7袋 第4組）
農業生産に関する通知・号外・生産者名簿類（藁工品供出並藁移動禁止ノ件など計16点）
 - (2) 小片のメモは紛失の可能性があるため、封筒入りにし保管した。
 - (3) 史料形態については、次のように略記した。
紙（一紙）、冊（冊子）、綴（ジョイントを含む）など
- 6 本史料目録は、岡澤健治家のご理解とご協力を得て、須坂市文書館の専門員 田子修一が作成した。

2018年6月18日

須坂市文書館